

市政情報

求人・募集

案内・催し

スポーツ

カレンダー

セミナー

健康・福祉

相談の案内

高齢者

子育て

コラム

フュートス



2/2 小さな溪谷を手作り

市役所でコケリウム作り講習会を開催

花の育て方や園芸などに親しんでもらおうと、市緑化協会がコケリウム作り講習会を初開催。コケクリエイターの岡村真史さんが作り方を指導し、参加した市民など15人は、コケやシダ植物を組み合わせて楽しんでいました。



1/13 出土した石器を初公開

「加茂遺跡大石器展」を開催

弥生時代に大規模集落として発展した加茂遺跡。これまでに出土した石包丁や武器に使われた石器など約1,800点が、文化財資料館で初公開されました。3月25日(日)まで展示しています。



1/24 安全・安心に貢献

川西警察署の2人に「市民の警察官」表彰

29年度「市民の警察官」に選ばれたのは、高谷一成さんと有地早織さん。市民が安心して生活できる、明るく住みよいまちづくりに日夜尽力したとして、市長から表彰状や「市民の警察官章」などが贈られました。



1/26 丹精込めた花を表彰

花と緑のコンクール3部門の受賞者が決定

市緑化協会が、まちに緑を増やすために開催した草花の写真コンクール。最優秀賞として、家庭緑化部門は上田志津香さん、学園緑化部門は加茂幼稚園、地域緑化部門はシャンテ花倶楽部の皆さんが受賞しました。



2/1 大正時代の優雅さ

「ひな人形展」で内裏びななどを展示

ひな祭りを前に、郷土館でひな人形展が始まりました。展示されるのは、大正時代に作られた、御殿を思わせる屋台のある内裏びなや、元禄花踊りの時代人形など。4月8日(日)まで展示されます。



2/14 里山で守り継ぐ

黒川で一庫炭の炭焼きが始まる

黒川に住む今西勝さんの炭窯で、「一庫炭(菊炭)」の窯出しが始まりました。クヌギを750℃の窯で3日間かけて焼き、4~5日窯を密閉すると、断面が菊の花びらのような炭が完成。茶席などの高級炭として、今も重用されています。



1/26 文化財を火災から守る

指定文化財の平野神社で消防訓練

文化財防火デーに合わせて、消防訓練を実施しました。これは、文化財保護への関心を高めるために行われているもの。今年は笹部の平野神社で消防・神社関係者合わせて約30人が参加し、通報と消火、宝物の搬送を行いました。



2/8 完熟の香り広がる

いちじくワイン「川西の朝露」の販売開始

市特産のいちじく「朝採りの恵み」を使ったワインが完成しました。今年は香りが良く、いちじくの風味が強く感じられる仕上がり。JA兵庫六甲川西営農支援センターや市内約40店の酒販店舗などで、本数限定で販売されます。

県コンクールで特選

広報紙部門と広報写真部門(組み写真の部)
広報写真部門(1枚写真の部)は企画賞入選

「広報かわにし milife」10月号と同8月号2~3ページ掲載の組み写真が、県広報コンクールで特選に選ばれました。同コンクールでは、29年中に発表された広報媒体のうちから提出のあった作品を審査。総計86点の中から、広報紙・写真・映像の部で選考されます。

特選に選ばれた2作品は全国広報コンクールへと推薦されます。

また、広報写真部門(1枚写真の部)では、「広報かわにし milife」5月号表紙が企画賞に入選しました。



講評(抜粋)

広報紙部門 特選 10月号

若手後継者や一流パティシエを登場させ、一点豪華主義的に見せているのが深い。川西いちじくを守っていかなければならないという熱い思いが伝わってきた。

広報写真部門 特選 8月号

派手さを抑えつつ、新興住宅地ならではの祭りのストーリーに引き込ませる手腕が光る。



1/11 被災時行動を再確認

地震災害を想定した防災訓練

東久代運動公園で防災訓練を実施。消防団や陸上自衛隊、自主防災組織などから約300人が参加し、けが人の救出や救護訓練など、災害発生時の対応を確認しました。保育所や小学校などでは、市内一斉シェイクアウト訓練を行いました。



2/7 災害に備えて協力

タオル専門商社の林(株)と協定

市内にセンターを持つ林(株)と、緊急時における生活物資の確保に関する協定を締結しました。大規模災害時、タオル製品などが優先的に供給されます。併せて、水害時などに役立ててほしいとフェイスタオル1,300枚の寄贈を受けました。